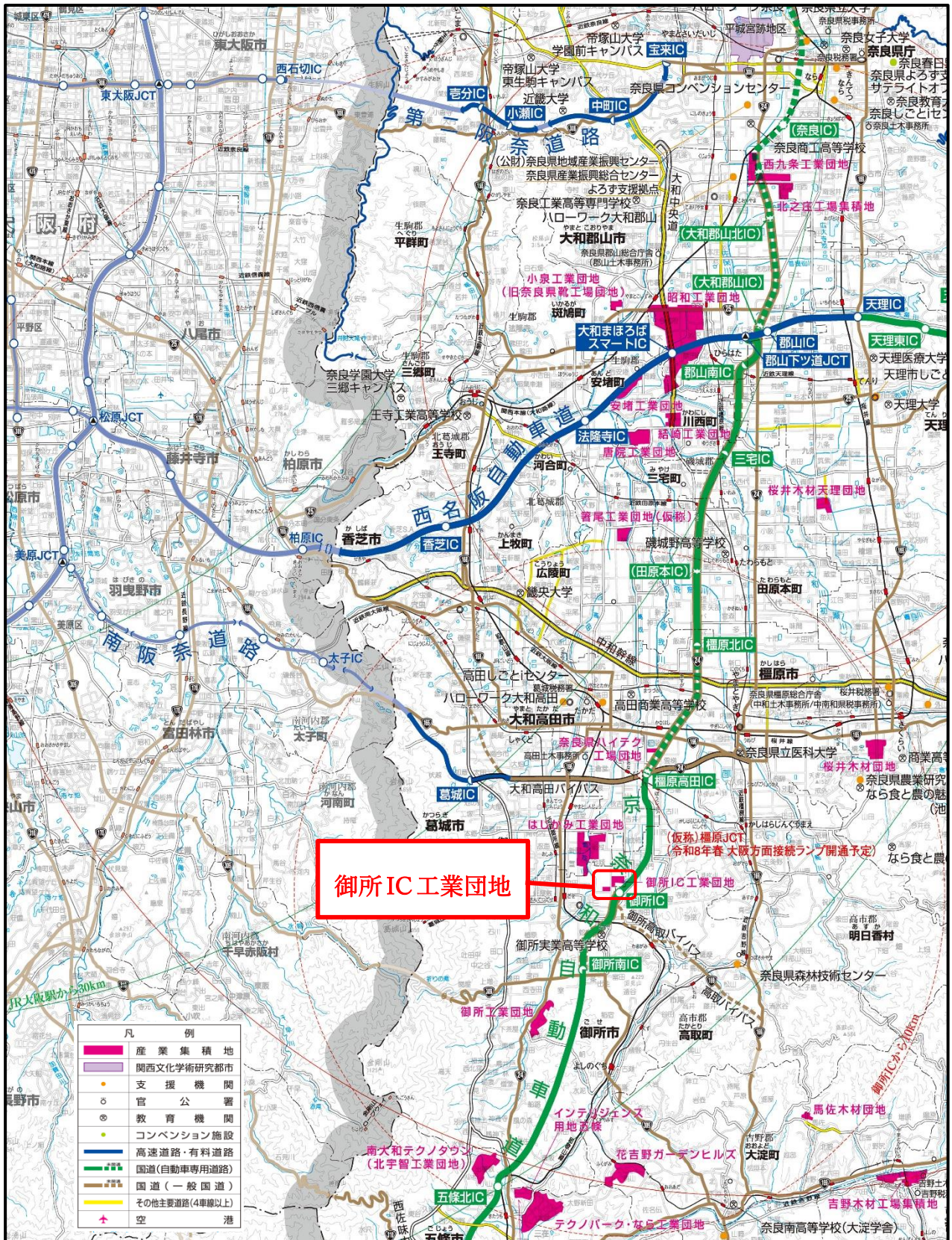
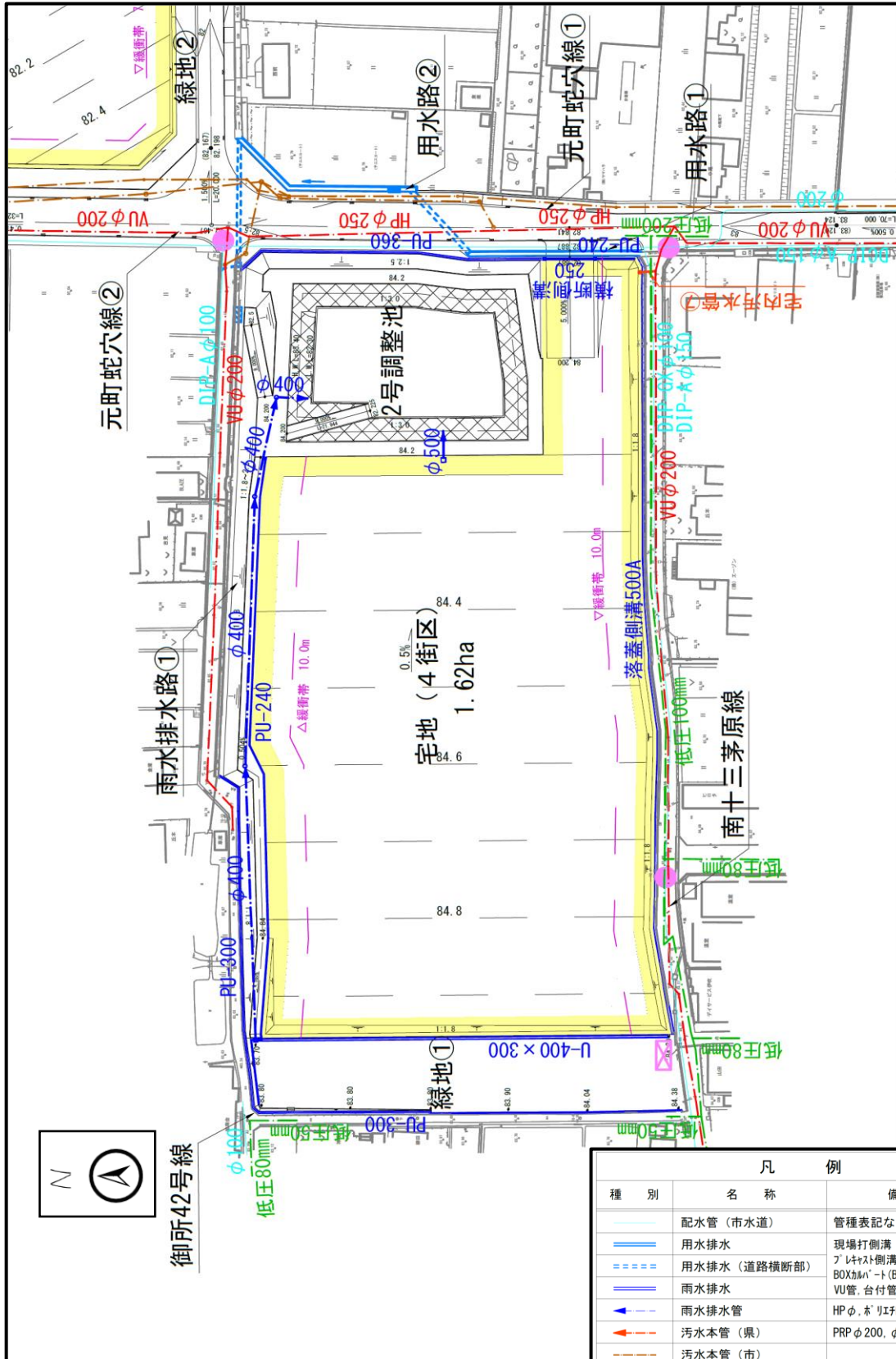


6. 広域位置図

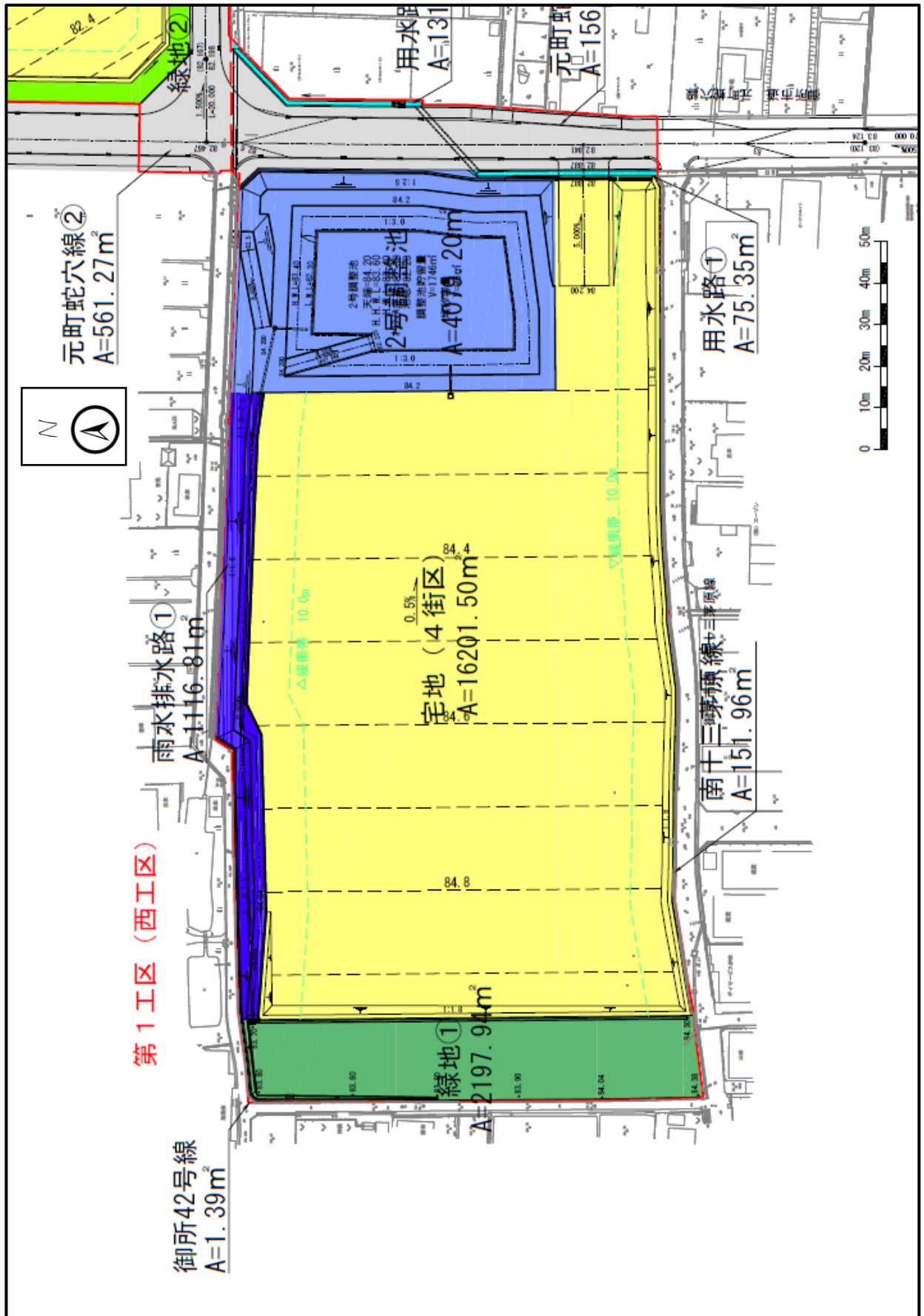


7. インフラ図面

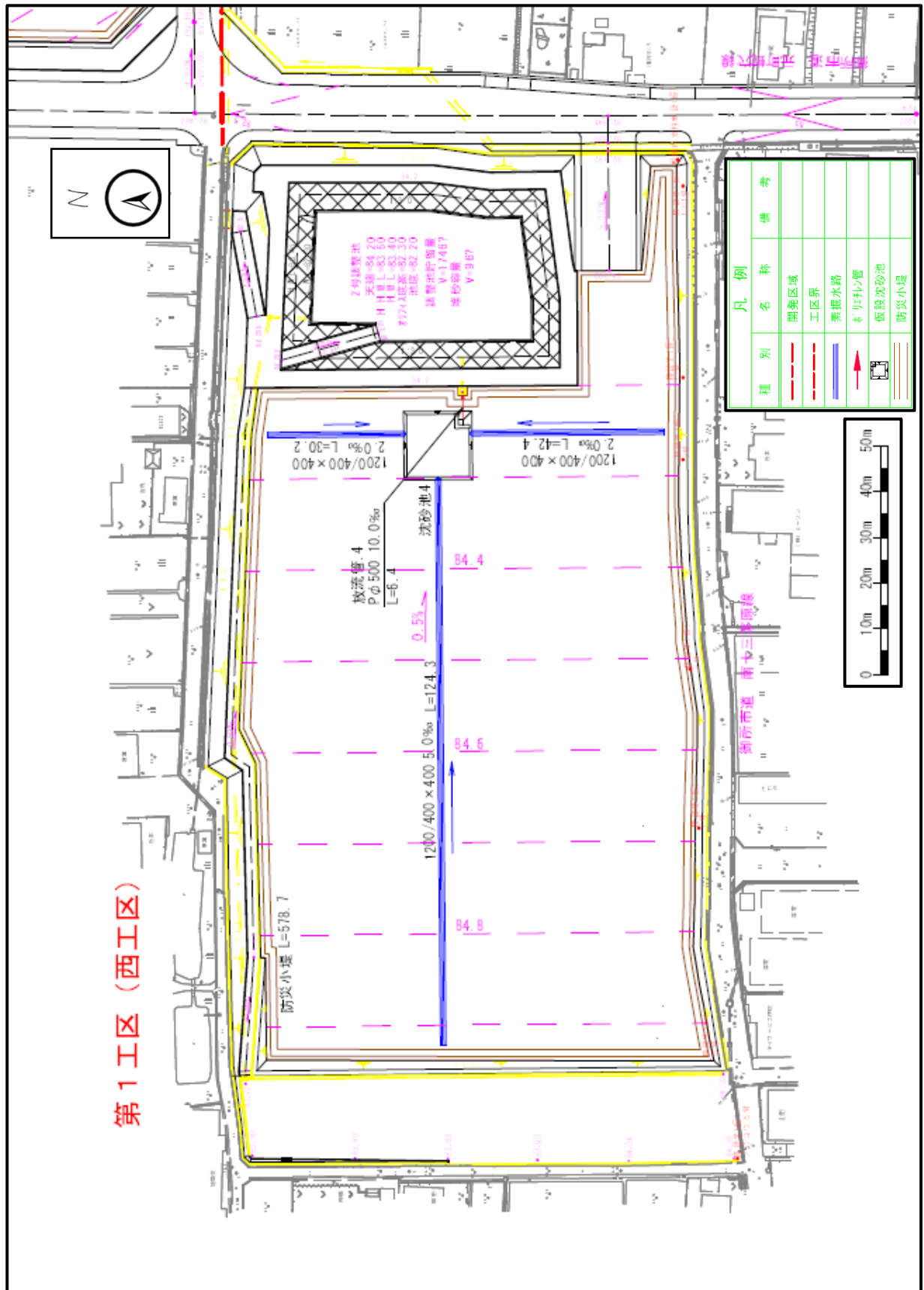


凡 例		
種 別	名 称	備 考
	配水管 (市水道)	管種表記ないものはDCIP-GX
	用水排水	現場打倒溝 U-
	用水排水 (道路横断部)	プラスチック倒溝 PU-
	雨水排水	BOXカバー (BOX. C) □-
	雨水排水	VU管, 台付管 φ
	雨水排水管	HP φ, ホリイン管 φ, VU φ, 台付管 φ
	汚水本管 (県)	PRP φ200, φ250
	汚水本管 (市)	
	ガス	
	消火栓	
	防火水槽	40t級
	緩衝帯	
	宅地	

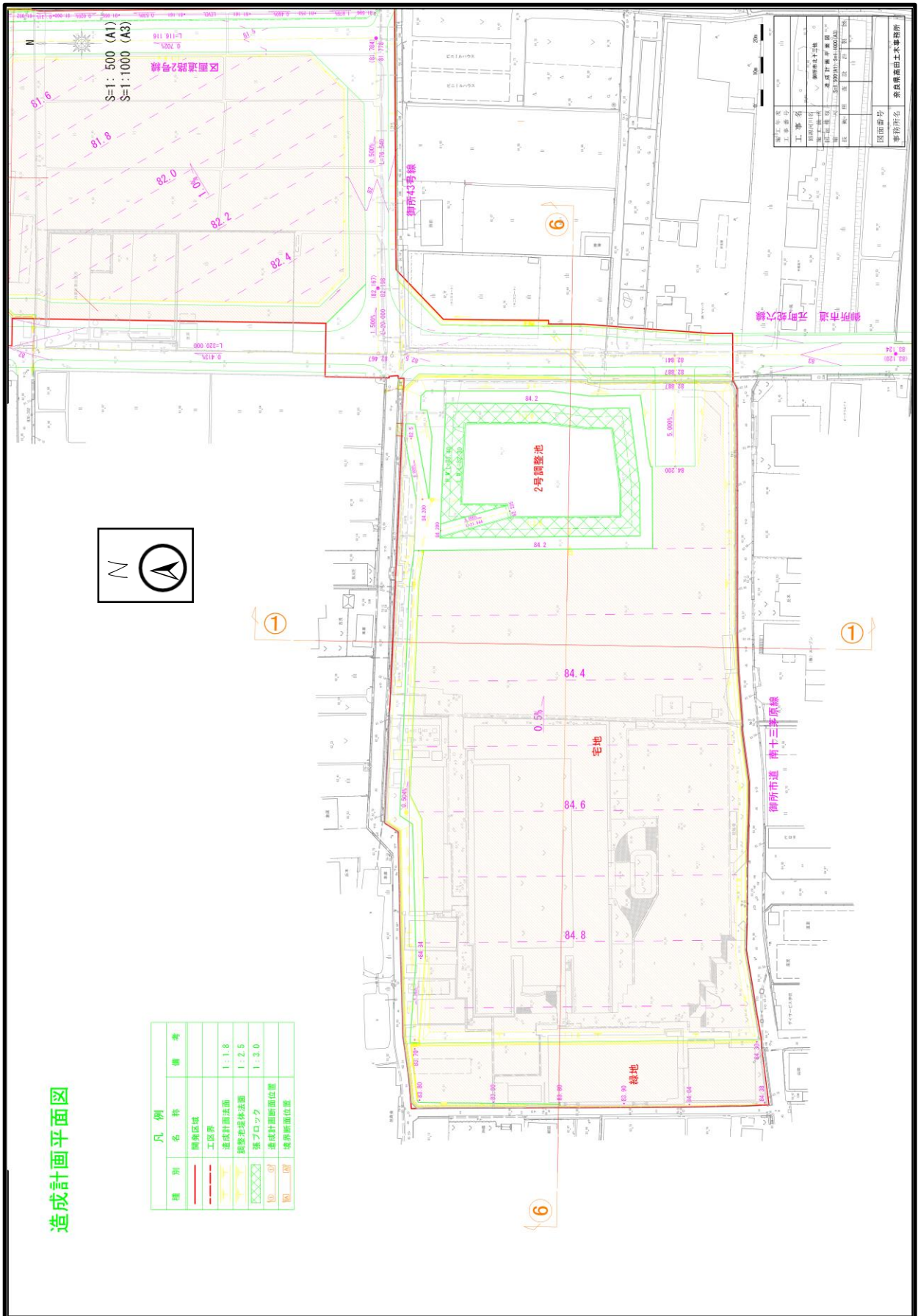
8. 土地利用計画平面図



9. 二次防災平面図

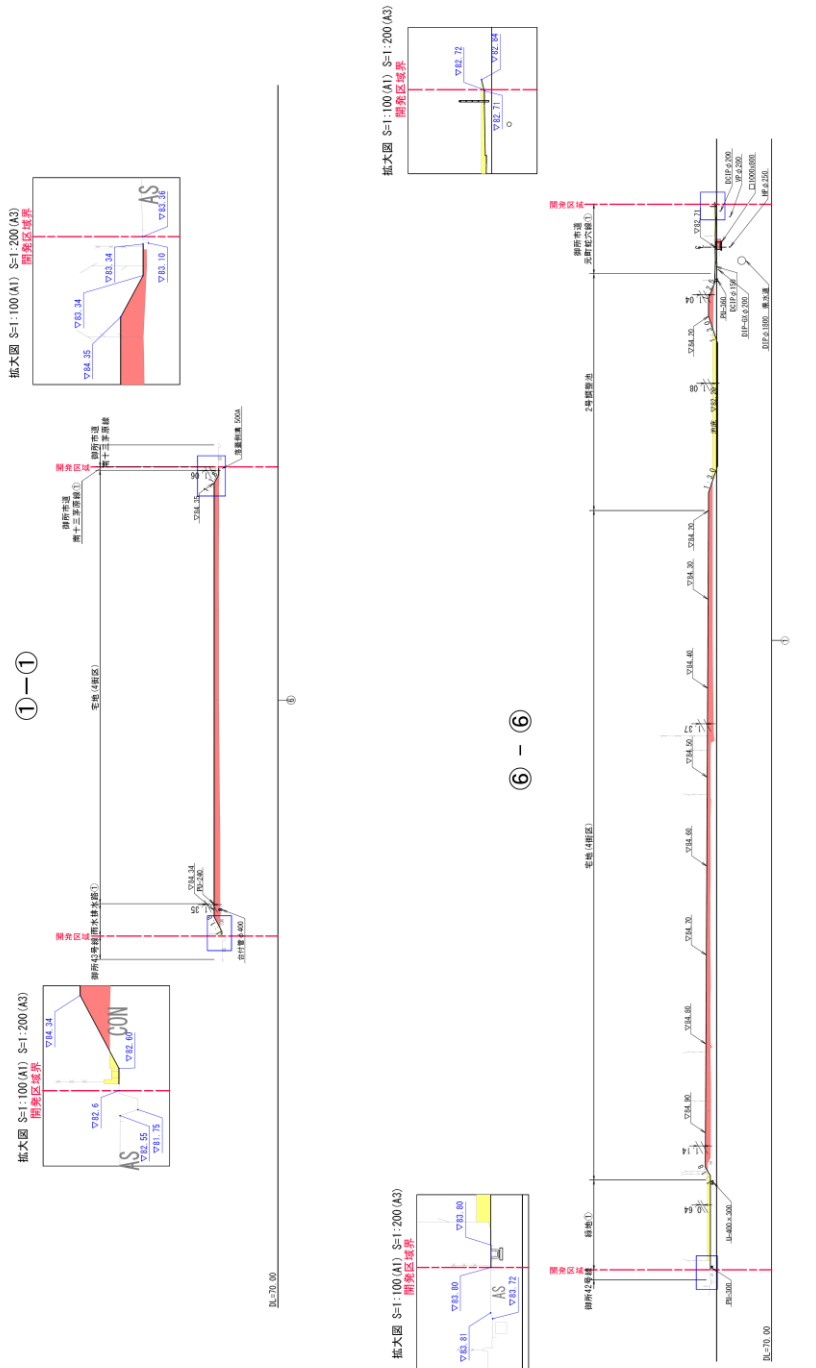


10. 造成計画平面図



11. 造成計画断面図

造成計画断面図



拡大図 S=1:100(A1) S=1:200(A3) 陥没区境界

拡大図 S=1:100(A1) S=1:200(A3) 陥没区境界

拡大図 S=1:100(A1) S=1:200(A3) 陥没区境界

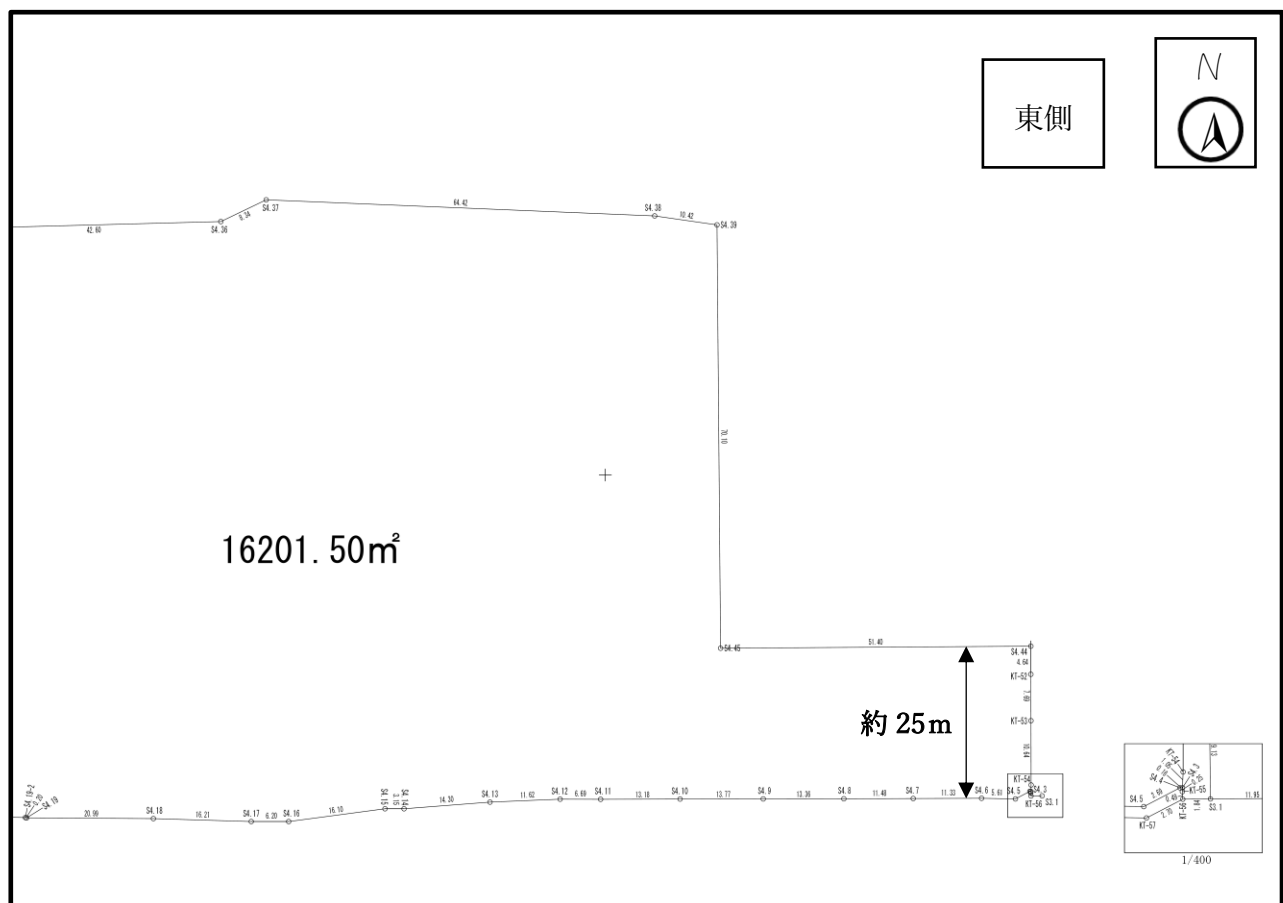
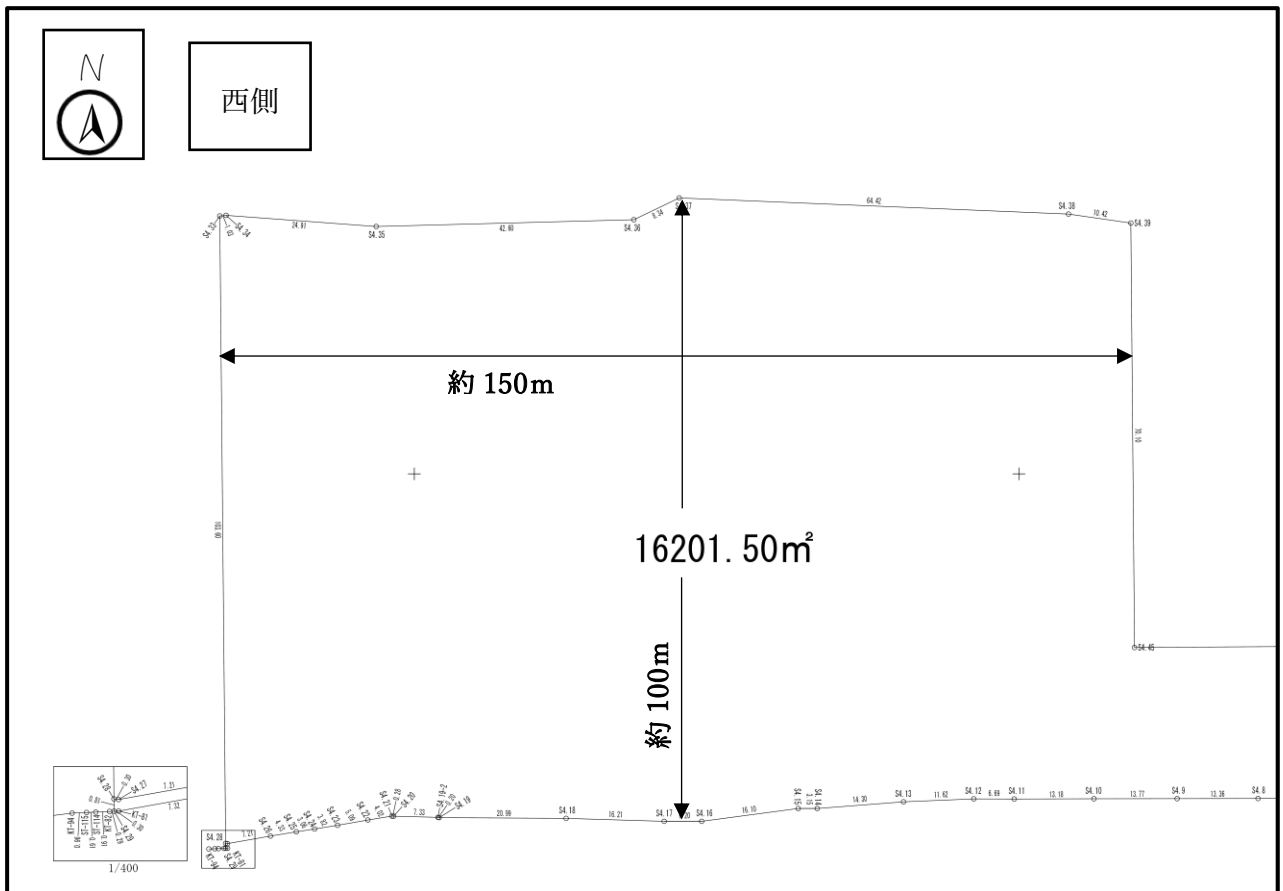
拡大図 S=1:100(A1) S=1:200(A3) 陥没区境界

種 別	名 称
[Symbol]	V24.00 計画道路高
[Symbol]	切 土
[Symbol]	盛 土
[Symbol]	陥没区域

工事年度	
工事番号	
図面ID	2019年15号
図面種類	道路計画図面
縮小率	1/100(1:100) 1/200(1:200)
図面番号	
事務所名	奈良県高田土木事務所

・盛土する場合には、盛土に面する他の地事又は地下水の挙動による隆起、沈下、陥没又は湧りが生じないように、おおよそ30センチメートル以下の間に分けて土を盛り、かつ、その層の土を盛ることによりこれをローリング等の他にその地これに異なる建設機械を用いて締め固めることも必要に応じて体積を増やし、その結果を踏査すること。
 ・切土又は盛土をする場合において、地下水により崖崩れ又は土砂の流出が生ずるおそれがあるときは、陥没区域内の地下水を有効かつ適切に排出することができるように、国土交通省令で定められた方法等を採ること。
 ・法面高さ4mを超える箇所は、法面保護工(種子吹付・播種・プロック)を実施すること。
 ・法面勾配は、30%以下で施工すること。

12. 土地利用求積図



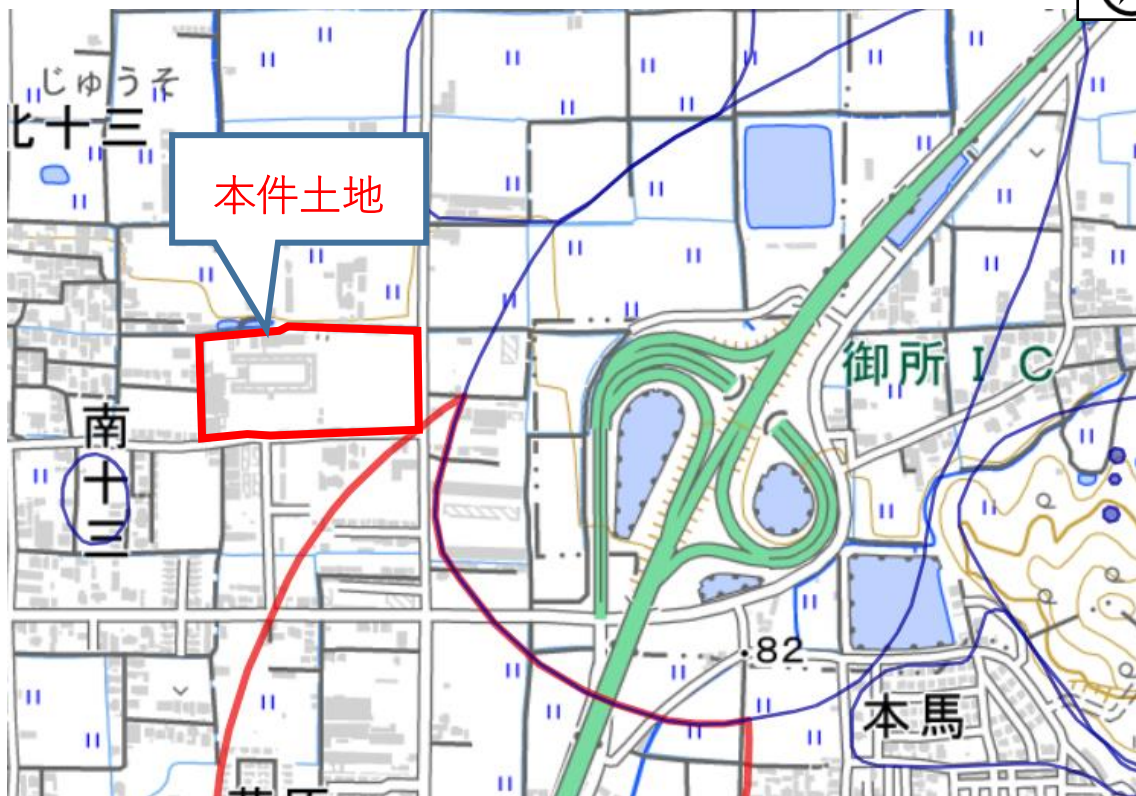


【本件土地周辺拡大図】



本件土地の浸水想定最大規模：0.5m～3.0未満（一部0.5m未満の箇所あり）
※現時点では避難所に指定はされていません。

14. 埋蔵文化財包蔵地



テーブル名	遺跡
ID	16B-0415
市町村	御所
遺跡名	茅原中ノ坊遺跡
所在地	御所市茅原字中ノ坊、本馬ほか
種類区分	集落・町屋,社寺,水田・農耕地
種類詳細	生産遺跡（水田）,社寺跡
時代区分	縄文,弥生,古墳,室町,江戸
時代詳細	縄文・後,弥生・後～古墳・前～後,室町,江戸
遺跡概要	柱穴群、水田、溝、河道、井戸、護岸杭、寺院本堂基壇
遺物	縄文、弥生、土師、須恵、石器、木器、瓦

出典：奈良県遺跡地図 Web

本件土地引渡し時には、全面的な文化財発掘調査は完了しています。
 ※土木工事を伴う工事に当たっては、文化財保護法に規定する届出を
 提出する必要があります。